

子育て支援センター

Child Care

「ひまわりのたね」だより

【問合せ先】子育て支援課 子育て支援係 ☎65・0081



梅野よしみ 保育士

■「分かつているんですけどね」

先日、住民センターでの教育シンポジウムに参加しました。色々な苦しい思いをして来た親子を優しく受け入れる高校の校長先生の話「100回のがんばればよ、1回のがんばっているね」「できないことを嘆くより、できていることをみとめよう」たくさんの子どもたちと接する中で経験されたの言葉に深くうなずき、子育て中のお母さんと聞けたらよかったですのと思いつながりました。

それから何日も経たないある日、孫が跳び箱を跳べないと言うので私が跳び箱の代わりに練習をするうちに「もう少しお尻を上げて!」と声もだんだん大きくなり・・・ハッと、先日涙して聞いたばかりなのにと落ち込んでしまいました。お母さんたちと話す中で「分かつているんですけどね」の声はよく聞きます。私も本当に分かつているつもりでしたが・・・子育てをする中では、こんな思いをくり返していくのですね。それでいいですよ。子ども



子どもたちの運動会



▲釣れたよ～。可愛い魚!



▲トンネルの先にいいものみつけた!

を大切にゆつくり進みましょう。そんなお母さんたちに少しでもリフレッシュしてもらおうと、コンサートや焼き芋会、食進会との味噌作りも計画しています。親子で楽しみましょう。

子育て支援センター「ひまわりのたね」

- 【開館】月～金曜日 9～16時
- 【場所】総合福祉センター「ひまわりの里」内
- 【対象】0歳から未就学の子どもとその保護者
※利用には保護者の付き添いが必要です
- 【利用料】無料

Human Rights

人権だより

【問合せ先】桂川町人権センター ☎65・1187



山路敦子 館長

■たくさんさんの参加

■ありがとうございます!

10月から実施している「第48回人権・同和問題地域懇談会」も残すところ、11月11日(日)に実施される1行政区となりました。多くの方に参加いただきありがとうございます。ございました。



今年度は「その人権問題わたしならどうする?」家庭編」という映像を視聴しました。その後の懇談会ではたくさんのご意見をいただき、みなさんと一緒に人権・同和問題について考えることができました。参加者の声やアンケートには、「子育て中の人にぜひ観てほしい内容だった」「若い人にぜひ参加してほしい」という声がたくさんでした。来年はぜひご参加ください。

■ホラ、大人もこうやって

■学びようぞぞ!

ある行政区に参加された中学校の先生から「クラブ活動終了頃、『人権・同和問題地域懇談会を実施します』と放送が聞こえてきました。ちょうど今、中学校では集中人権学習をしているところなので『ホラ、大人もこうやって人権・同和問題を学びようぞぞ』と生徒に言いました」と話されました。

そのとおり!と思わず叫びそうになったと同時に、子どもたちに負けないように大人も学んでいかねばと背筋がピンとなったのは、参加された方たちのおかげを見ても、私だけではないと感じました。



▲こうして大人も学んでいます。